

広徳寺通信

Letter from Koutokuji Temple 第41号



金子みすゞ「粉雪」

こんこん
こん粉雪
あんまり白い、
こんこん松に
たまって、
みどりに染まれ。



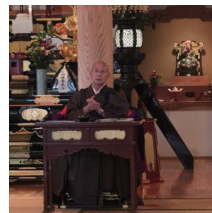
お寺で空手！坐禅！カレー！

◆10月26日、尚魂塾の子どもたちが坐禅に来ましたよ！今年で4回目。20分の坐禅で心をととのえた後、空手に励みました。終わりにお母さんたちの作ってくれたカレーを食べて帰りました。来年もまた来てね。



秋のお寺参り終わりました

◆11月18日秋のお寺参りが無事に終わりました。当日は雨降りにも関わらず、たくさんのお参りがありました。ありがとうございました！また、説教師には江差の正覚院の方丈様に来て頂きました。お説教の内容は次号より掲載して行く予定です。来年の3月のお寺参りにもお話しして頂きますので、しっかり復習して下さいね！



お寺で得度式

◆11月30日、広徳寺で得度式（とくどしき・お坊さんとなる儀式）が行われました。得度したのは、住職の実弟である信之さん。先代住職の時にはお盆経を手伝っていましたよ。この度、頭を丸め、お坊さんの一人となりました。広徳寺を手伝う事もあると思います。そのときはどうぞよろしく願い致します。



曹洞宗
慈眼山

広徳寺



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org www.jigenzan.org

寺こや坐禅塾

次回は…

1月19日(日)



日時：今月は第3日曜です！
夕方4時～5時

参加費：100円

心の荷物をいったんリセット。お寺の静寂に心をゆだねてみませんか？ただ坐るだけ。イスもあります。終わって和尚さんからお話がありますよ。

元旦は元朝祈禱があります

◆1月1日の元朝祈禱は、午前0時から三社殿(金比羅堂)にて行われます。どなたでもご参拝頂けます。元朝祈禱終わって、本堂にて今年最初の朝課(朝のお勤め)もございます。一年のはじまりを読経の声で、厳かに静かな気持ちで迎えましょう。

梅花講の寒修行があります

◆1月8日-10日の3日間、梅花講で毎年恒例の寒修行を行います！北斗市中央・飯生(8日)、久根別駅周辺・東浜(9日)、中野通(10日)です。寒い中での托鉢です。温かく応援して下さいね！

お寺を彩る渋谷さんの作品

◆写真のお花。皆さん本物に見えませんか？実はこれ、お檀家様の渋谷洋子さんの作った造花なんです。きれいですよね。花の色、葉っぱの質感、間近で見ても本物そっくりのお花は今、広徳寺内の玄関ホールに飾られています。お参りの際にはぜひご覧になって下さい！



精進？お料理作りしました～

◆12月13日お寺でミニお料理教室が開かれました。今回は皆様にもお声掛けしていければと思っています！



番外編 「カンボジアの仏教」

11月24日から30日までの一週間、副住職はカンボジアに行って参りました。シャンティの企画する若手お坊さん対象の仏教研修旅行。7日間とは思えないほどの濃密な日程で、お寺にも宿泊し托鉢しカンボジアのお坊さんと意見を交わし、たくさんの事を学んできましたよ！

カンボジアの深い悲しみ

ポル・ポトによる**カンボジア国民の大虐殺**のニュースを覚えているでしょうか。私、副住職が生まれる前の事とはいえ、38年前と言え、歴史的にはまだ最近の事。未だにカンボジア国民の記憶には鮮明に残っています。1975年から3年8ヶ月に亘り、国民の4人に1人が無実であるのに殺されました。訪れたプノム・サンパウ霊場もその虐殺場の一つであり、そこで、香を焚きお経をお唱えして参りました。



▶プノム・サンパウ霊場には寝釈迦が。当時は仏像も破壊され、床は白骨で足の踏み場もありませんでした。



▶当時、タイでの難民キャンプで亡くなった方の遺骨が納められているカンペン寺での供養の様子。

カンボジア僧侶との交流

「ゼロからのスタート。もうこれ以上マイナスになることはないから、前向きにしか生きられない」。伝統文化が破壊されようと、人間はその地でたくましく生きていきます。その先導となったのが仏教であり、僧侶の力でした。多くの戒律を守る上座部じょうざぶの僧侶たち自らが、村のために橋をかけ道路を作る努力をしました。ポル・ポト政権下で多くの優れた僧侶も失ったため、現在指導する僧侶が少ない状況でも、寺院での修行を大切にし、社会に対しても積極的に働きかけていく姿は、同じ僧侶として感じるものが多くありました。



▶アンロンウィル寺に宿泊。朝晩のお勤めを共にしました。



▶お勤めの後にはお釈迦様に向かい30分ほど瞑想しました。



▶托鉢を一緒にさせて頂きました！午前中、村の人々の家を一軒一軒回って歩きます。



▶一人一人の鉢の中に村人は食物を布施します。受けた後に短いお経をお唱えします。



ついに、今年最後のおてらよめ日誌です！今年も一年間、大変お世話になりました。

先日の大雪での一コマ。初めて雪を触った董元は、はじめびっくり…でもおそろるおそろるもう一度触ってみて、その後はたのしそうに雪遊びしていました。人生初めての雪ってどんな感動なんだろう。その姿に、なんだか私も毎日新鮮な気持ちを持って過ごしていきたいなあ、と思ったのでした。また最近、本堂や納骨堂、そして外のお地藏さんや観音さんに一生懸命なむなむと拜む董くんです。その姿の愛らしいこと！（親バカでごめんなさい…笑）彼から、私も沢山学ばせてもらっています。

それでは、皆さん！お元気で、よいお年をお過ごし下さいね。来年も、どうぞよろしくお祈りします(^o^)/



◇仏様の前で思わず手を合わせるんです！何か感じるのかな？

今月の写真